

## 市民との意見交換会・報告書

開催地区：門田地区	開催日時：令和5年5月13日（土） 18時00分 ～ 19時50分
担当班：第2班（出席議員）成田芳雄、斎藤基雄、中島好路、丸山さよ子、小倉孝太郎	
開催場所：城南コミュニティセンター	
参加人数：男性 9名、女性 1名、合計 10名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など	
1. 意見交換の総括	
(1) 議会報告、市政全般についての総括	
① 2月定例会議について 特になし	
② 所管事務調査報告について 特になし	
③ 門田地区のまちづくりに向けた課題について ・地区の防災について、近年、地震が多発していることを踏まえ、町内会の在住民の意識啓発の必要性と高齢化による防災訓練の必要性を説き、市の計画する図上訓練を示し行ってほしい要望があった。	
● その他の意見 全国的な課題として、教員の確保ができない状況がある。一因として、教員の負担が大きいことが考えられる。教員の負担を減らせるよう、議会でも調査をして県に対策を提言してほしいとの意見があった。	

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>地域で防災を担当している。最近地震が多発している。会津は、災害が少ないと言われているが、1600年代に慶長地震あった。市に資料をもらい防災訓練を行おうとしているが、高齢者が多く悩ましい。</p> <p>町内会の意識啓発が必要であるが、万が一の場合どうやって町内住民の安全を守るのか、市がどのような働きをするのかを図上訓練で示してほしい。</p>	<p>第2分科会では、地域との連携による防災・減災対策について調査研究をしている。自主防災組織の設立を支援することや、避難行動要支援者への対策、市民参加の防災訓練など、提言している。</p> <p>市は、県主催の国民保護に関する図上訓練に参加しているが、市民参加とはなっていない。</p>	○	②		防災・安全
<p>市の動きが分からないと対応できない。様々な場面を想定して、行うべきである。</p>	<p>今後も市に提言していただきたい。</p>	○	②		防災・安全
<p>喜多方めぐらざは、東北最大のネット遊びが目玉になり、有料でも使いたいという施設になっている。県立病院跡地施設も、外部からのお客様を見込める施設にしてほしい。映画館や観光で来た方が遊んだり学んだりできる広場などつくってほしい。</p>	<p>県立病院跡地について、パブリックコメントを募集している最中なので、意見を寄せてほしい。総務委員会でも多世代が活用できる施設にすべきと意見している。21日に、ワークショップが開催されるので、そちらでも意見を述べてほしい。(パブリックコメントは、令和5年4月24日～令和5年5月23日まで実施されました)</p>	○	①		まちづくり
<p>子どもたちが会津に戻ってくるには、企業が必要。市はITに力を入れているが、広く就職できる企業誘致が必要ではないか。</p>	<p>令和5年度予算で、新工業団地計画を進めることになった。令和11年に分譲開始になる予定である。広く就職できるような企業の誘致を求めていく。</p>	○	①		企業誘致
<p>自衛隊駐屯地を誘致してはどうか。800人規模の隊だと4,000人、5,000人くらいの人口が増える。</p>	<p>会津総合開発協議会の17市町村中16市町村が賛成だが、1自治体が反対していることから、要望できない状況にある。会津坂下町・会津美里町では、土地を無料で貸すと言っている。</p>	○	①		自衛隊

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理済) ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
北朝鮮からのミサイルなど、飛翔して北海道に落ちるのではないかとされている。Jアラートが鳴った経緯もある。万一の場合どこに逃げたら良いのか、町内会から問い合わせを受けた。市として、どのように考えているのか、素朴な疑問にどのように答えたらよいか。地下シェルターの整備などを可能にするように整備すべきだ。	意見として伺う。	○	②		防災・安全
ごみ分別をしているはずなのに、川ざらいで、ガラスや瀬戸物の破片があり、拾うのが大変だ。分別は、昔からやっているのになぜ今も流れてくるのか。	現地確認する。	○	③	後日調査をし、事後報告する。 (事後処理報告書P5に記載)	環境
空き家の敷地からはみ出た木の枝が危険なため、道路課に対応を求めたが、国道のため市の管理ではないと言われた。解決方法を知りたい。	現地確認する。	○	③	後日調査をし、事後報告する。 (事後処理報告書P5に記載)	防災・安全
平成17年から18年頃、菅家市長の時に御山村中地区の下水道の状況について質問をしたことがある。下水道は市の中心から始まっているので、門田地区についてまだ説明できる状況ではないといわれたが、現在はどうなっているのか。	御山村中は、計画地域になっているが、現在、大道東までは工事が進んでいるので、令和9年以降に進める計画になっている。	○	①		下水道
汚染水の海洋放出問題について、市長や議会はどのように考えているのか。風評被害について何か取り組みはあるのか。夏前に何かアクションを起こしてほしい。	議会では、令和3年6月に「福島第一原子力発電所における多核種除去設備等処理水の処分に係る対応について」国等に安全対策を求める意見書を提出している。	○	①		農業

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
放課後子ども教室や、朝の集団登校で、支援の必要な子どもが増えていると思う。放課後子ども教室では、支援の仕方がわからないという声がある。	東山地区からも同様の意見があった。児童発達支援センターゆめみっこで、障がい児の預かりを行っているが、利用者が多く手いっぱいになっており、早期に2か所目を作ってほしいとの声がある。	○	①		児童福祉
県立病院跡地について、人口減少が目に見えている中で、施設計画を固めていいのか。施設を維持できるのか。	県立病院跡地利活用では、民間企業をヒアリングして市の財政負担を少なくする手法を検討しているところである。	○	①		まちづくり
まちづくりの課題は、読み替えれば「人づくり」だと思う。人間関係が希薄になっている。地区の役員の方が市の会議に参加した際、人の関係を深めるための助言をいただきたい。	湊、大戸、河東、北会津地区など、地域づくりビジョンを作成し取り組みを進めている。人との関係を深めるソフト事業を進めていくことが大事である。	○	①		まちづくり
全国的な課題として、教員の確保ができない状況がある。一因として、教員の負担が大きいことが考えられる。教員の負担を減らせるよう、議会でも調査をして県に対策を提言してほしい。	文教厚生委員会でも教員の多忙化を課題としている。特別支援教育支援員等、増員することを求めており、今後も継続したい。待遇が会計年度任用職員となっていることも課題である。	○	①		学校教育
水道の問題だが、水源地の山林を外国人が買っている事例はないのか。	後日報告する。	○	②	後日調査をし、事後報告する。 (事後処理報告書P6に記載)	水道
学校給食に昆虫食を取り入れる考えはあるのか。	本市では、現在、昆虫食は行っていない。市では、今後の国の方針に合わせる可能性はあるが、安全性が担保できないものは使う考えはない。	○	①		学校給食

## 市民との意見交換会・事後処理報告書

## 門田 地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>1. ごみの分別について (P 3)</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b>            ごみ分別をしているはずなのに、川ざらいで、ガラスや瀬戸物の破片があり、拾うのが大変だ。分別は、昔からやっているのになぜ今も流れてくるのか。</p> <p><b>【事後処理結果】</b>            ・ 5月20日(土) 現地調査（門田町年貢町地内蟹川堀川）を行い、川底に瀬戸物などの破片を確認した。            道路課に現状を伝えたところ、河川パトロールで現場確認し、注視していく。さらに、廃棄物対策課にも、ごみ分別の啓蒙を行うよう伝える、との回答を得た。</p>	<p>備考</p> <p>出典 オープンストリートマップ</p> 
<p>2. 空き家の樹木の対応について (P 3)</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b>            空き家からはみ出た木の枝が危険だが、道路課にいても対応してくれない。国道だから市の管理でないと言われた。</p> <p><b>【事後処理結果】</b>            ・ 5月20日(土) 国道118号沿いの現地調査を行ったところ、空き家から出ていた樹木であることから、危機管理課の担当と判断した。            危機管理課に現状を伝えたところ、危機管理課で現地を確認してから、所有者の確認を行い、その後所有者へ対応をお願いしていきたい、とのことであった。なお、所有者が特定できたことから、6月5日、所有者へ郵送で文書連絡をした、と報告があった。</p>	

## 市民との意見交換会・事後処理報告書

## 門田 地区

件名	処理（対応）内容	備考
3. 水源地について（P 4）	<p>【市民からの要望・質問】 水道の問題だが、水源地の山林を外国人が買っている事例はないのか。</p> <p>【事後処理結果】 開発管理課に問い合わせたところ、国土利用計画法では一定程度の面積の売買があった場合、土地の所在する市町村を經由して都道府県知事に届け出が必要となる。なお、市は届け出情報からは、取得者が外国資本なのか、どのような取得目的なのかを把握することは難しいのが現状です、との回答を得た。</p>	